

バックアップが狙われる時代、 どう守る？

~**Veeam**でバックアップとランサムウェア対策の両立を実現~

2025/11/27
株式会社クライム
村岡 拓哉



株式会社クライムとは

設 立	1984年
従業員数	約30名
主な事業内容	ソフトウェアの販売とサポート 海外ソフトウェアの日本語対応
所 在 地	本社 : 東京都中央区 大阪営業所 : 大阪市北区 名古屋営業所 : 愛知県名古屋市 福岡営業所 : 福岡県福岡市

アジェンダ

- ・サイバー攻撃の概要
- ・ランサムウェア攻撃の現状とトレンド
- ・Veeamの主なデータ保護手法
- ・Veeamのランサムウェア対策機能

アジェンダ

- ・サイバー攻撃の概要
- ・ランサムウェア攻撃の現状とトレンド
- ・Veeamの主なデータ保護手法
- ・Veeamのランサムウェア対策機能

サイバー攻撃とは

ネットワークを介し、サーバやPC端末に対して**システム**
の停止や**データの窃取・改ざん**を行う攻撃

<攻撃の種類>

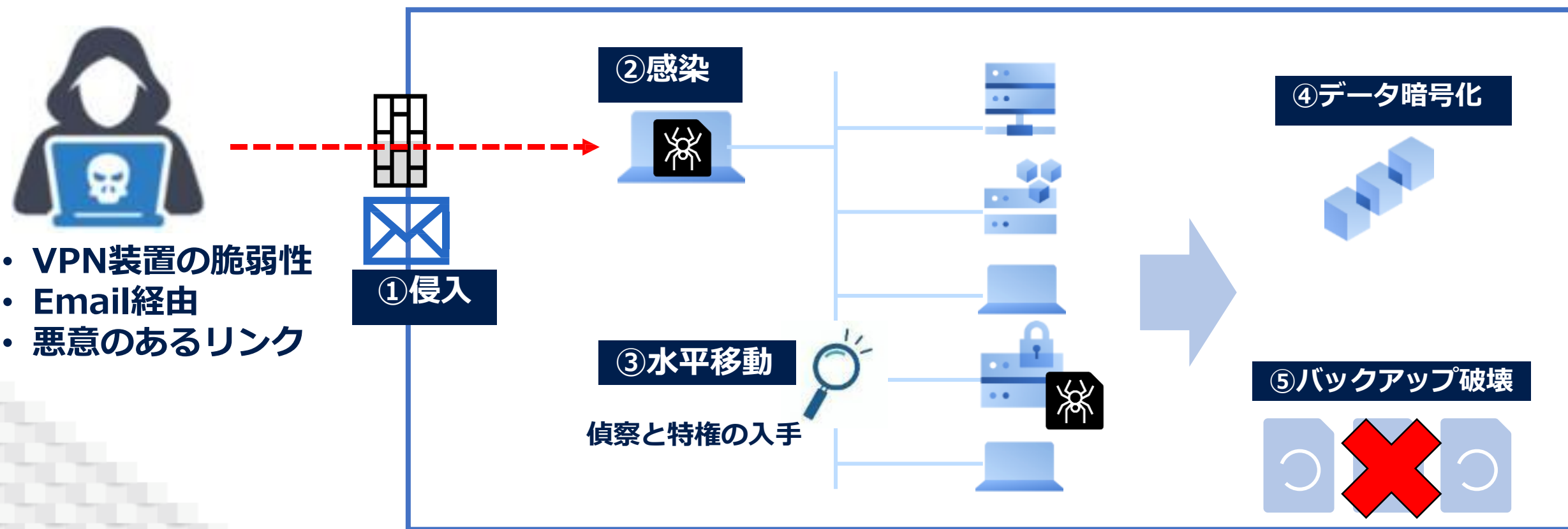
- DDoS攻撃
- マルウェア
- フィッシング

▲ 情報セキュリティ10大脅威 2025 [組織]

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
1	ランサム攻撃による被害	2016年	10年連続10回目
2	サプライチェーンや委託先を狙った攻撃	2019年	7年連続7回目
3	システムの脆弱性を突いた攻撃	2016年	5年連続8回目
4	内部不正による情報漏えい等	2016年	10年連続10回目
5	機密情報等を狙った標的型攻撃	2016年	10年連続10回目
6	リモートワーク等の環境や仕組みを狙った攻撃	2021年	5年連続5回目
7	地政学的リスクに起因するサイバー攻撃	2025年	初選出
8	分散型サービス妨害攻撃（DDoS攻撃）	2016年	5年ぶり6回目
9	ビジネスメール詐欺	2018年	8年連続8回目
10	不注意による情報漏えい等	2016年	7年連続8回目

出典：IPA 情報セキュリティ10大脅威 2025
<https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2025.html>

サイバー攻撃の被害例



アジェンダ

- サイバー攻撃の概要
- ランサムウェア攻撃の現状とトレンド
- Veeamの主なデータ保護手法
- Veeamのランサムウェア対策機能

ランサムウェアとは

端末の**システムロック**や**データの窃取**、**暗号化**を行い、
これらを取引材料とした脅迫により**金銭を要求するマル
ウェア**の一種

!!! 重要な情報 ! ! ! !

すべてのファイルは、RSA-2048およびAES-128暗号で暗号化されています。

RSAの詳細については、ここで見つけることができます：

<http://ja.wikipedia.org/wiki/RSA暗号>

http://ja.wikipedia.org/wiki/Advanced_Encryption_Standard

あなたのファイルの復号化は秘密鍵でのみ可能であり、私たちの秘密のサーバー上にあるプログラムを、復号化します。

あなたの秘密鍵を受信するには、リンクのいずれかに従います：

1. <http://twbers4hmi6dx65f.tor2web.org/E453C01BEEB66C44>
2. <http://twbers4hmi6dx65f.onion.to/E453C01BEEB66C44>
3. <http://twbers4hmi6dx65f.onion.cab/E453C01BEEB66C44>

このすべてのアドレスが使用できない場合は、次の手順を実行します。

1. ダウンロードして、Torのブラウザをインストールします：<https://www.torproject.org/download/download-easy.html>
2. インストールが正常に完了したら、ブラウザを実行し、初期化を待ちます。
3. アドレスバーにタイプ：twbers4hmi6dx65f.onion/E453C01BEEB66C44
4. サイトの指示に従ってください。

!!! 個人識別ID: E453C01BEEB66C44 !!!

ランサムウェアの攻撃パターン

従来型

- ✓ばらまき型攻撃
- ✓ファイルのロックや暗号化
- ✓マスターブートレコードの書き換え

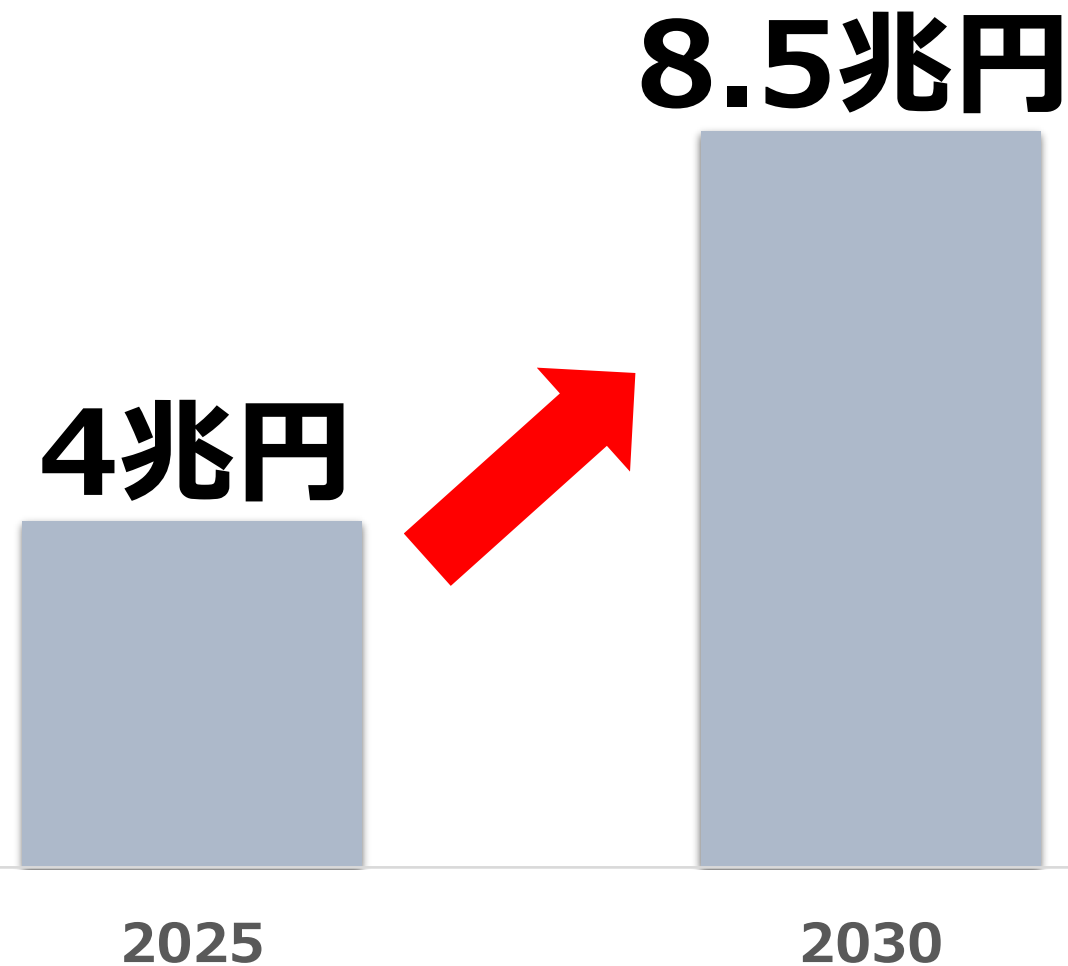
新型

- ✓標的型攻撃
- ✓二重脅迫
- ✓ノーウェアランサム
- ✓RaaS(Ransomware as a Service)を使った攻撃

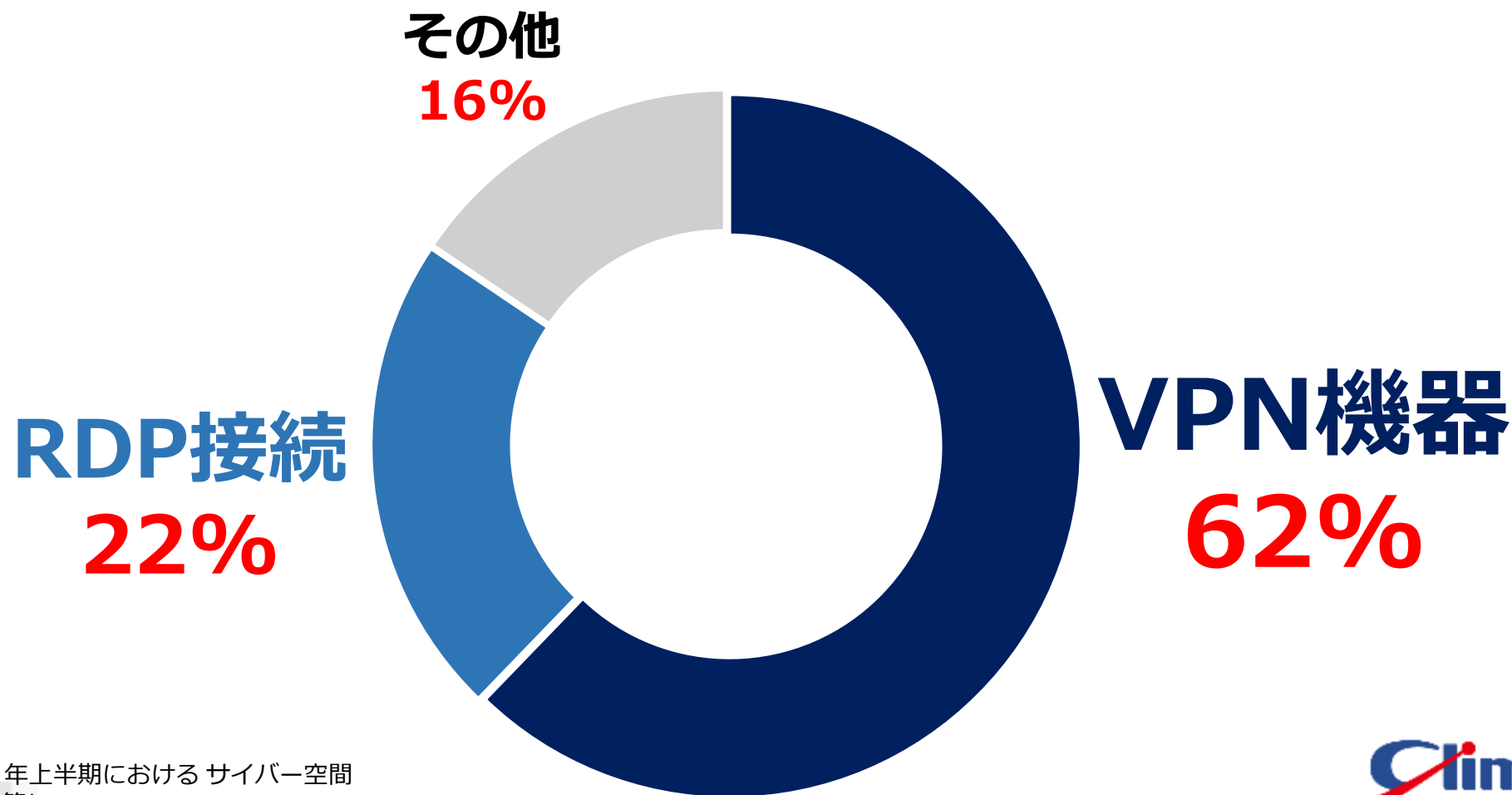


なぜランサムウェアが流行っているのか？

- ランサムウェア市場規模の拡大
- リモートワークで働く人の増加
- RaaSの登場
- AIの悪用
- 追跡が困難



ランサムウェアの感染経路



出典：警察庁 令和7年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html>

© 2025 Climb Inc.

ランサムウェア被害の現状

222件

被害件数

2024年度に警察庁に報告された
ランサムウェアの被害件数
前年比：112.6%

3億円

身代金要求額

攻撃者から要求される身代金額
の中央値
平均額は約6.48億円

4.1億円

復旧コスト

2024年のランサムウェア攻撃に
対する復旧コスト
前年比：150.1%

出典：警察庁 令和7年上半期におけるサイバー空間
をめぐる脅威の情勢等について

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html>

© 2025 Climb Inc.

Climb Inc.
Growing to Meet Your Needs

ランサムウェア攻撃のトレンド

1 脅威アクターが法執行機関に適応

2 データ窃取攻撃の増加

3 身代金の支払いケース減少

ランサムウェア攻撃のトレンド

4

身代金支払いに対する法整備

5

運用チームとセキュリティチームの連携強化

6

セキュリティ予算の増加

ランサムウェアの予防策

- OSやソフトウェアを最新の状態に保つ
- 不審なメールの添付ファイルや怪しいリンクを開かない
- 認証情報を適切に管理する
- ユーザ権限やアクセス範囲を限定する
- 公共Wi-Fiを使用しない
- 出所不明なUSBメモリや外付けデバイスを接続しない

ランサムウェアに感染してしまったら…

- ネットワークから切り離す

有線LANの場合はケーブルを抜き、無線LANの場合は端末の無線LANをオフ

- ランサムウェアの種類を調べて復号

外部の無料Webサイトで、感染したファイルをアップロードすることで、対処方法を提示

- バックアップから復元

定期的にバックアップしていれば、そこから戻すことが可能

ランサムウェアに感染してしまったら…

- ・ネットワークから切り離す

有線LANの場合はケーブルを抜き、無線LANの場合は端末の無線LANをオフにする

身代金の要求に

- ・ランサムウェアの種類を調べて復元

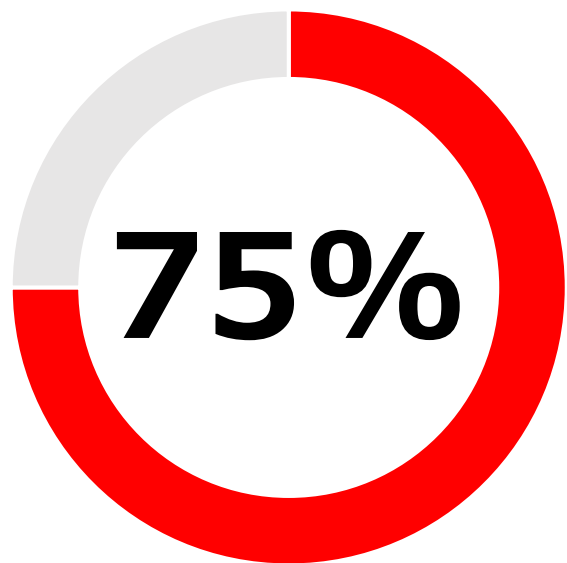
外部の無料Webサイトで、感染したファイルをアップロードすることで、対処法を提示

応じない!

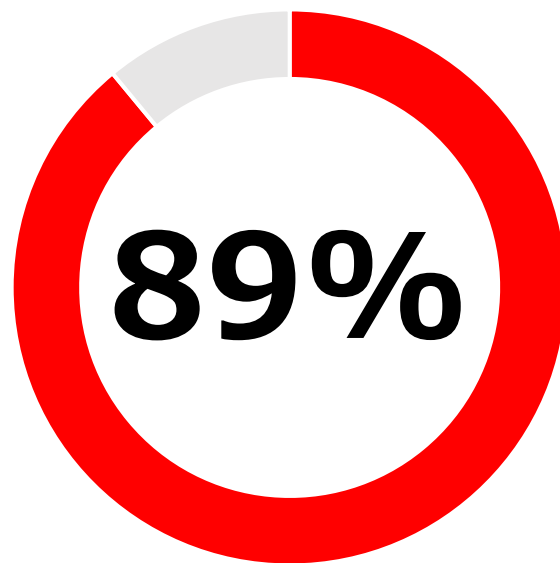
- ・バックアップから復元

定期的にバックアップしていれば、そこから戻すことが可能

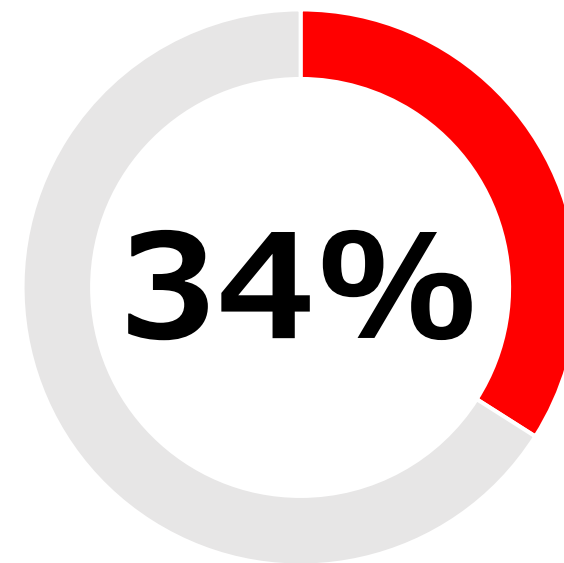
ランサムウェア被害の傾向



過去1年間にランサムウェア被害
を受けた企業の割合



バックアップデータの保存先を
標的とした攻撃の割合

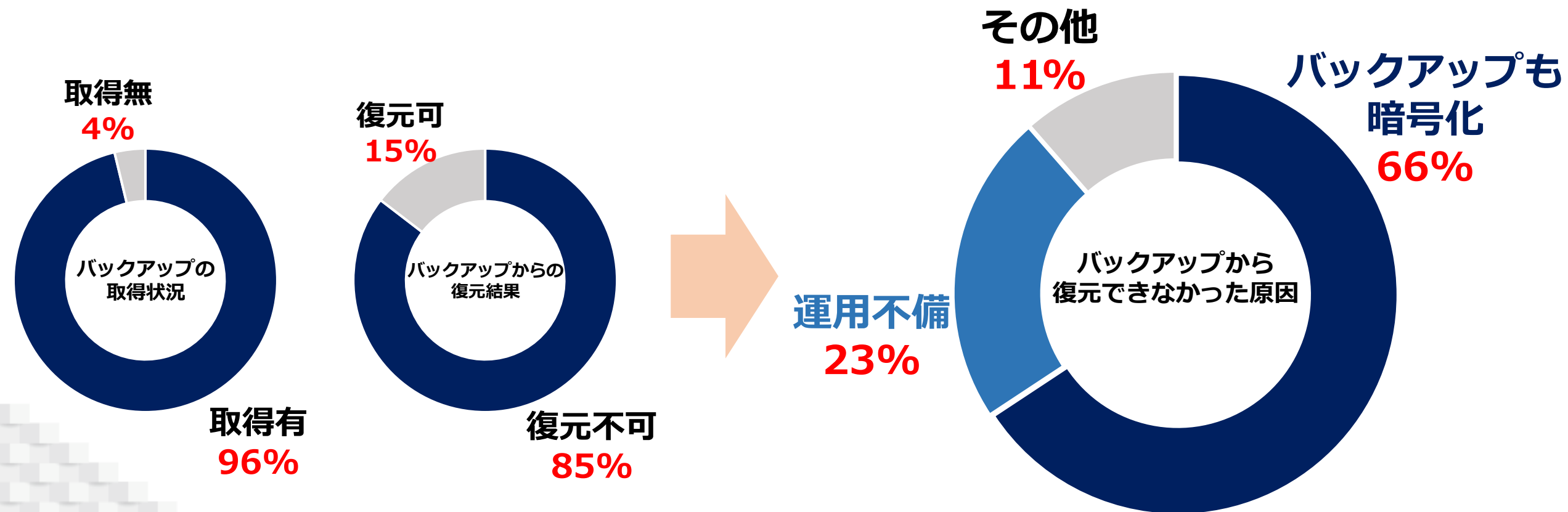


実際にバックアップデータを
改ざん/削除された割合

バックアップの暗号化

出典：警察庁 令和7年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html>



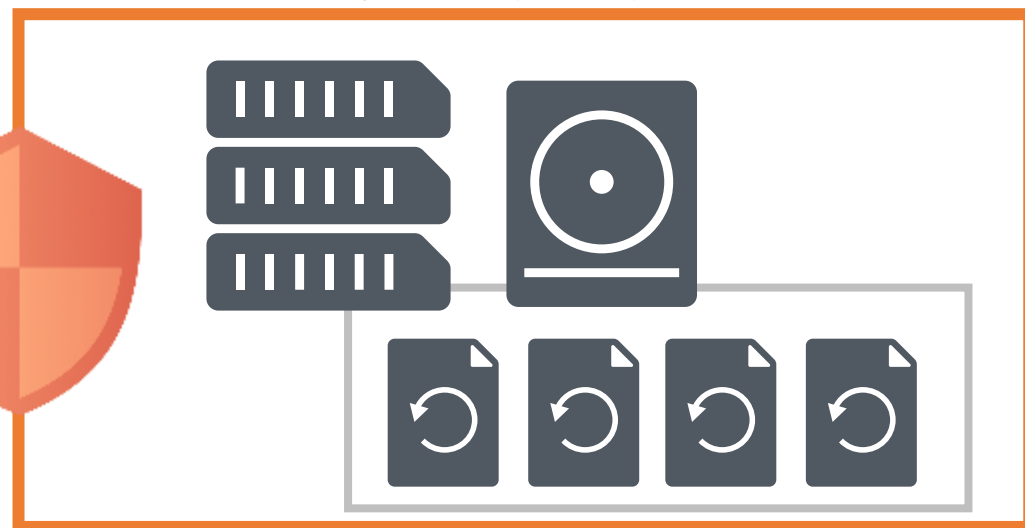
ランサムウェアに負けないバックアップ

イミュータブル(変更不可)バックアップが必要

データを変更不可能にして削除や改ざん、暗号化を防ぎ、バックアップデータを保護



イミュータブル領域



アサヒグループHDでランサムウェア被害

2025/9/29にランサムウェアによるシステム障害が発生

- 国内グループ各社の受注・出荷業務が停止
- お客様相談室などのコールセンター業務が停止
- 財務文書などの内部情報が窃取
- 個人情報が出た可能性あり



企業への影響

- 復旧に多大な**時間とコストを消費**
- 機密データを人質に**身代金を要求される**
- 顧客や従業員の**個人情報**が流出

復旧に2億円



異例の決算発表困難



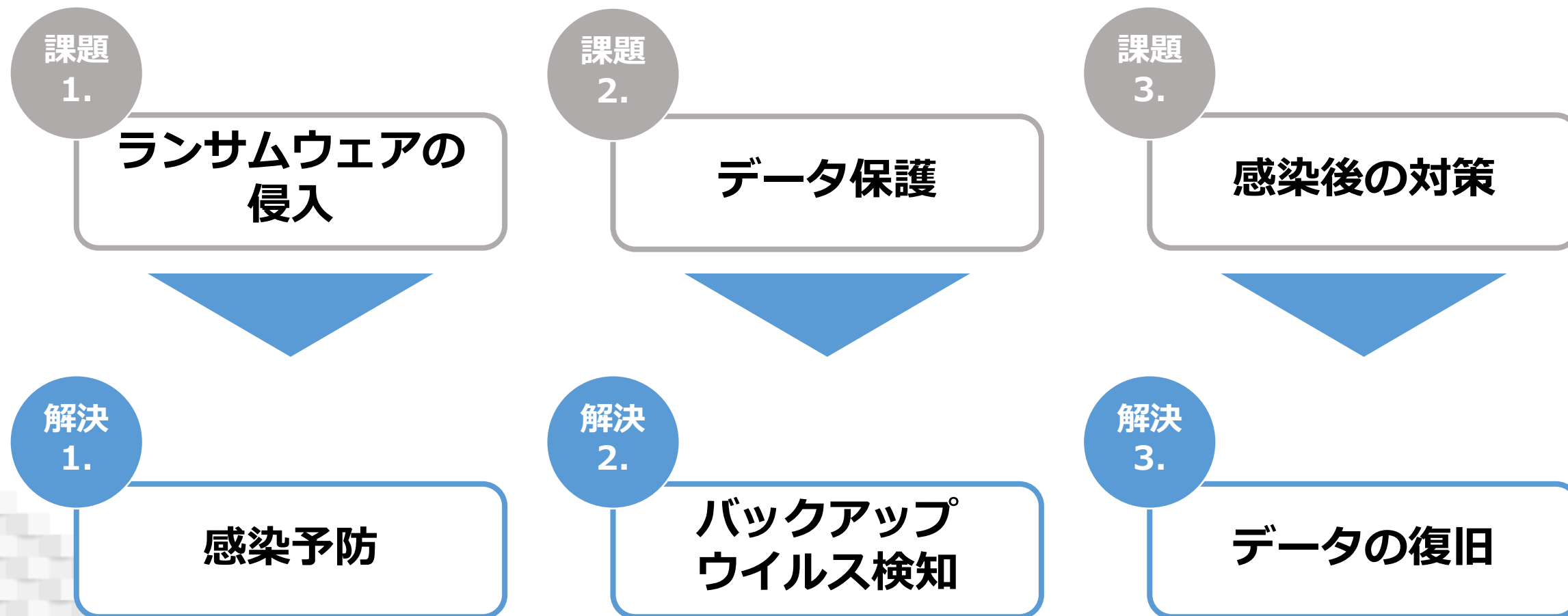
トヨタ系も



情報搾取と晒し



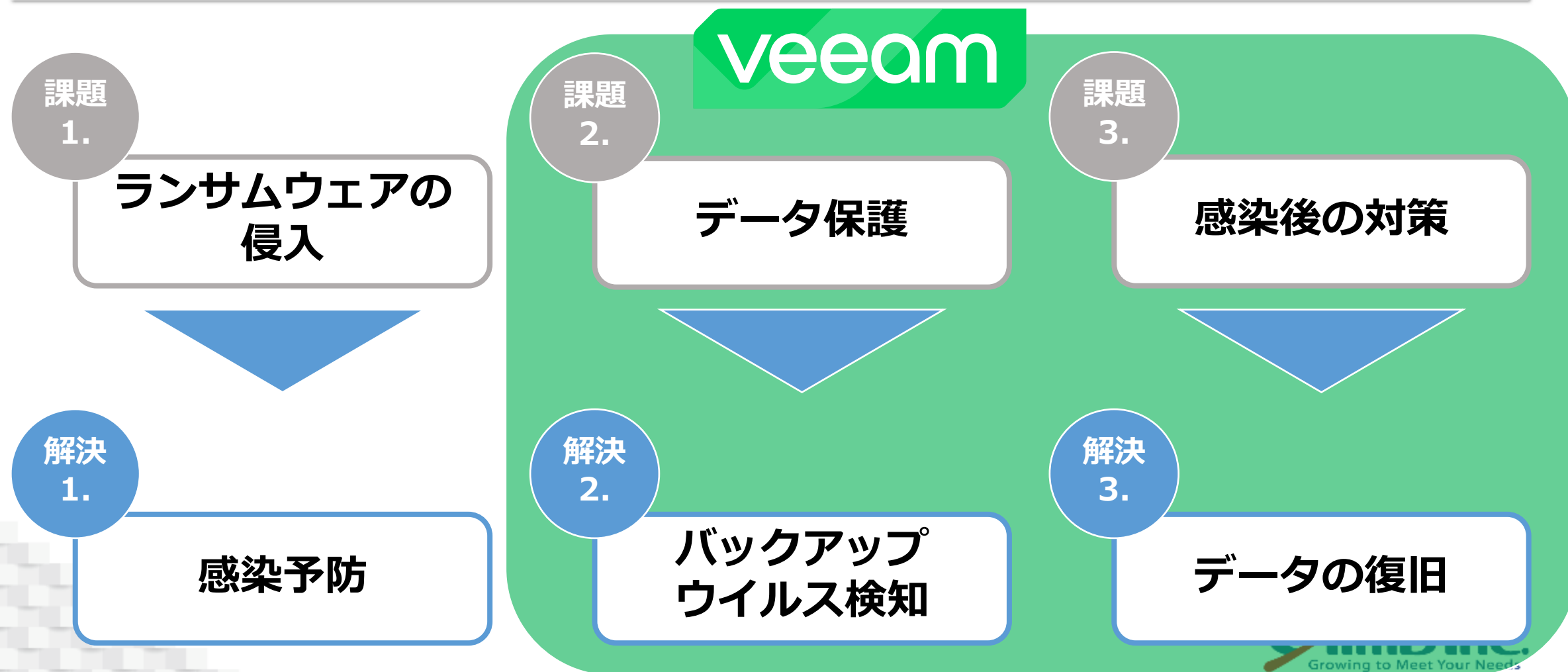
ランサムウェア対策における課題



The Veeam logo is centered in the image. It consists of the word "veeam" in a white, lowercase, sans-serif font. The text is set against a green rectangular background with rounded corners. The background has a subtle diagonal gradient and a faint, larger-scale geometric pattern. The entire logo is positioned on a dark blue background that features large, abstract green shapes in the upper corners. One of these shapes has a fine dotted pattern.

veeam


ランサムウェア対策における課題



3-2-1-1-0ルール

3 
3つの
データコピー

2 
2つの異なる
メディアに保存

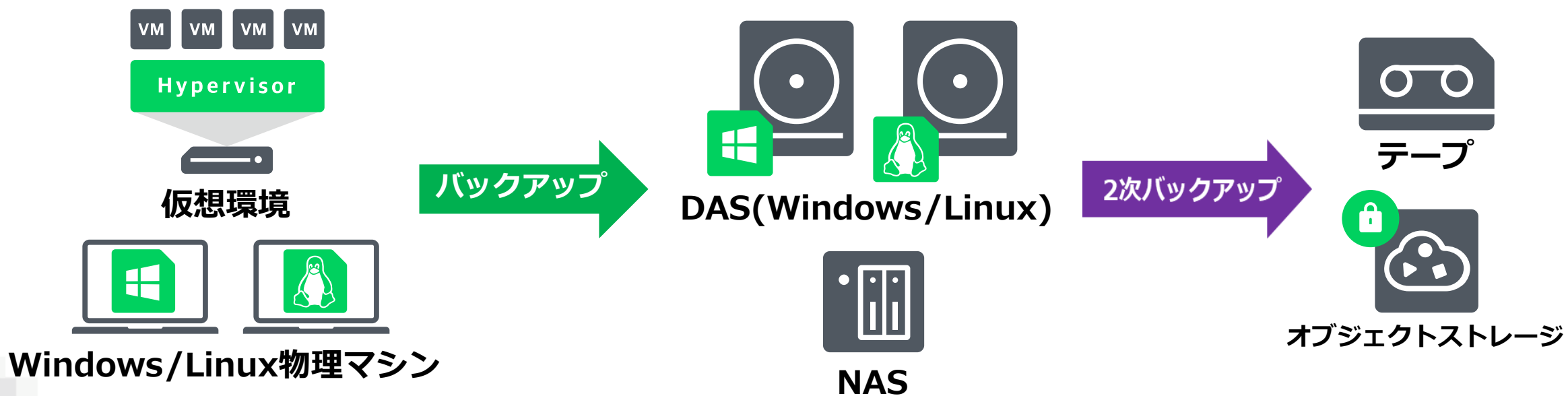
1 
そのうち1つは
オフサイトに保管

veeam

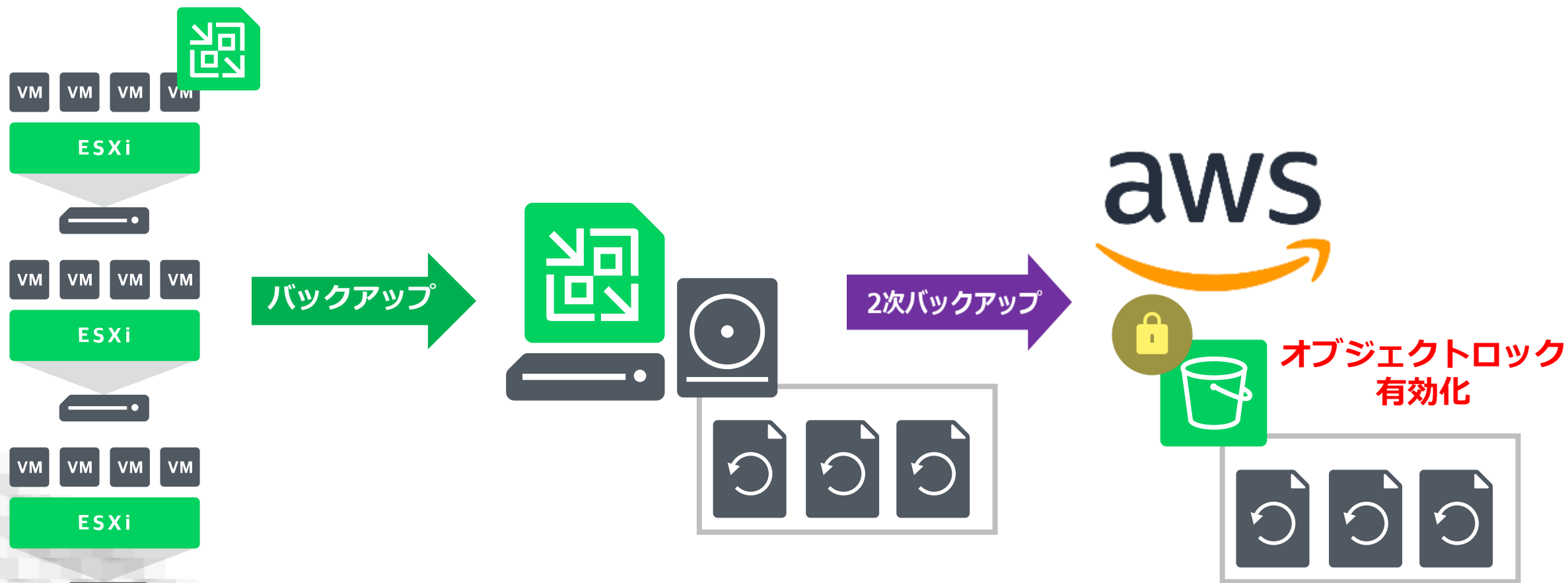
1 
そのうち1つは
オフライン
or
イミュータブル

0 
バックアップテスト
リカバリ検証で
エラーを0に

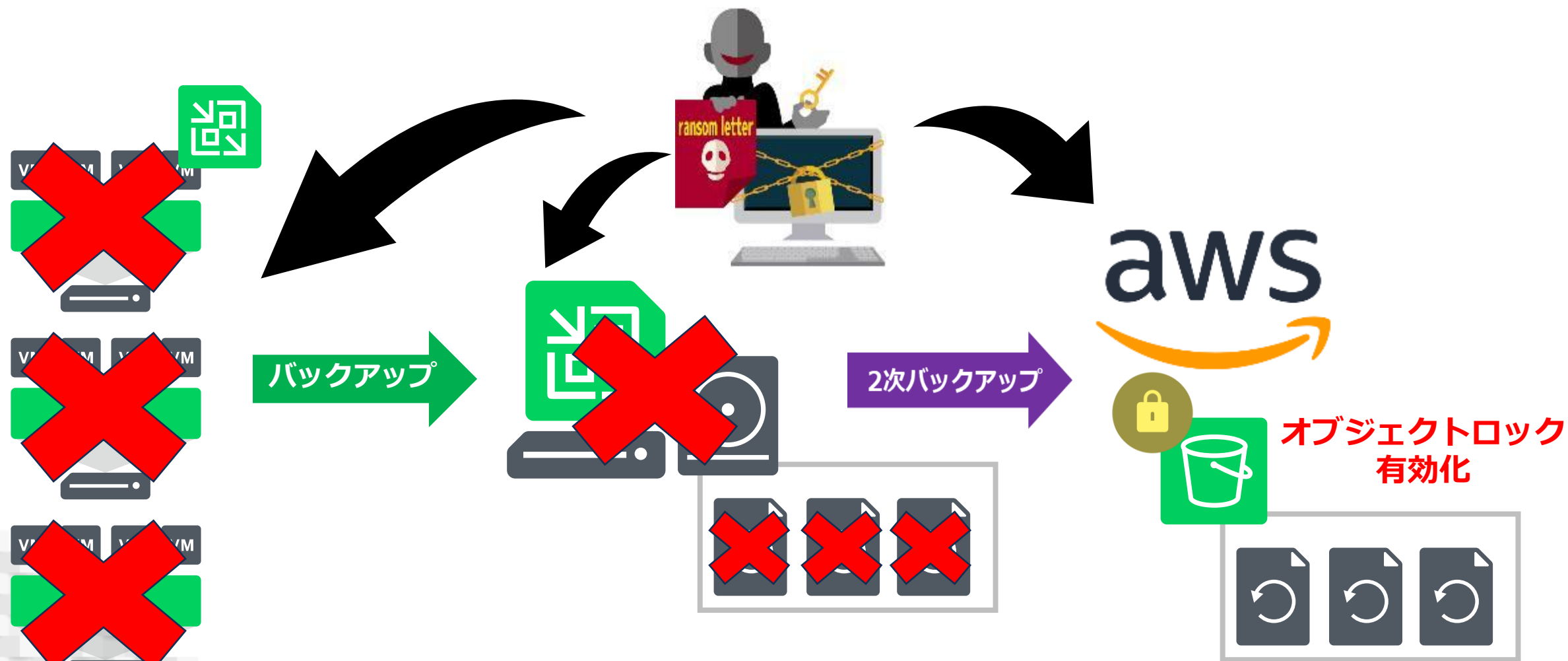
Veeamで実践する3-2-1-1-0ルール



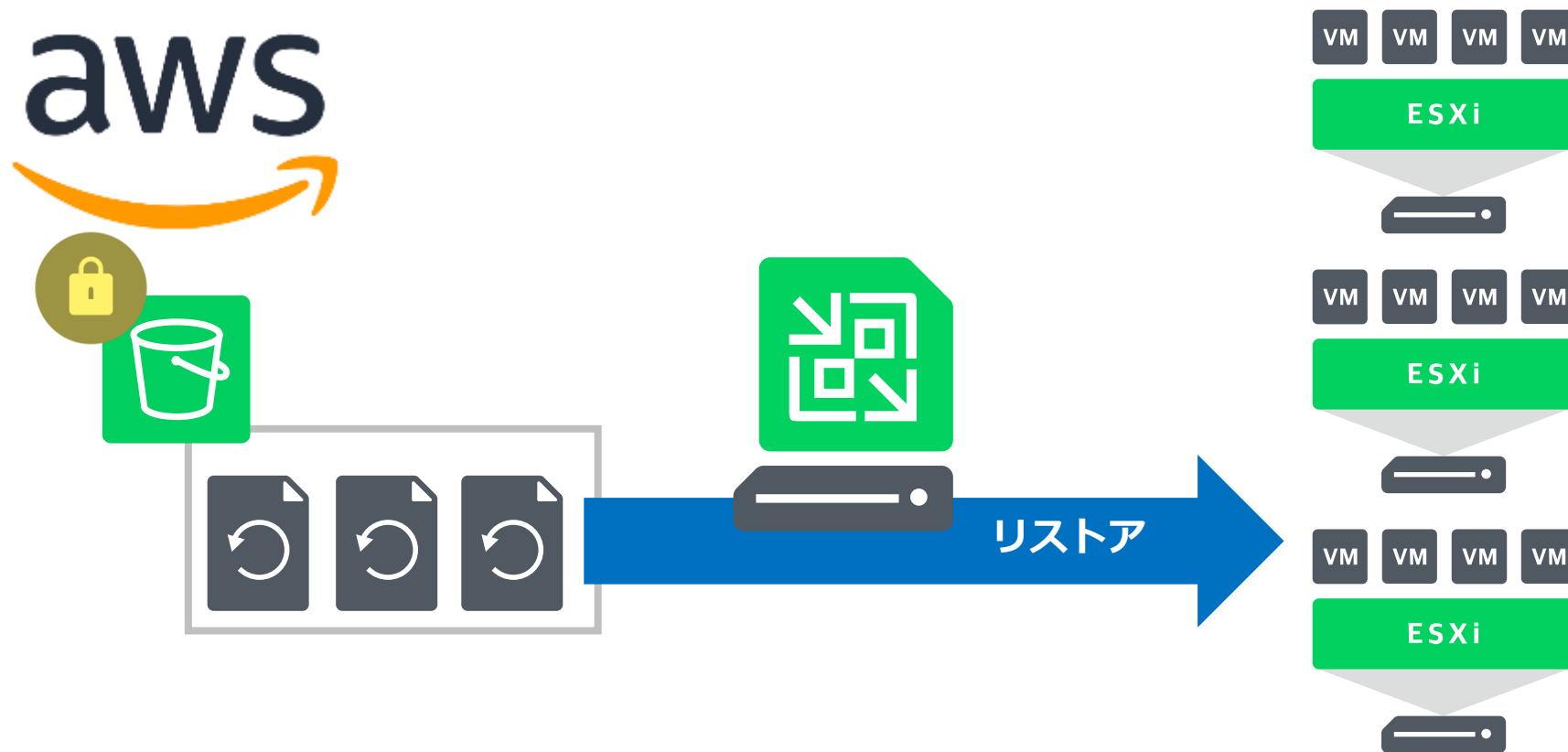
某製造業様の事例



某製造業様の事例



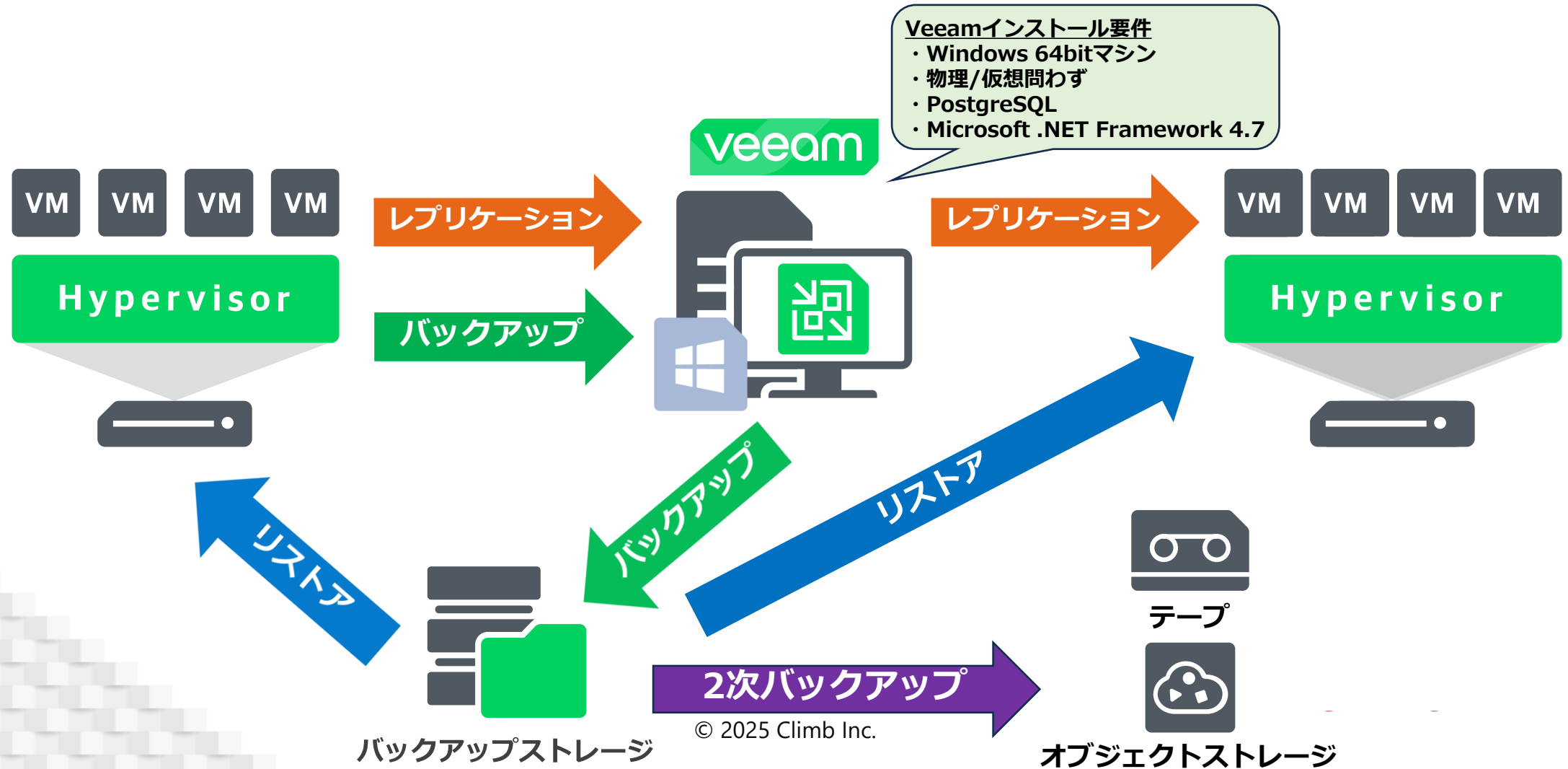
某製造業様の事例



アジェンダ

- サイバー攻撃の概要
- ランサムウェア攻撃の現状とトレンド
- **Veeamの主なデータ保護手法**
- Veeamのランサムウェア対策機能

Veeamのデータ保護



Veeam対応環境

仮想環境

vmware®

PROXMOX

 **Red Hat**
Virtualization

Microsoft
Hyper-V

ORACLE
KVM 

NUTANIX

物理環境

 **Windows**



Linux



solaris



クラウド環境

aws



Google Cloud



その他

 **Microsoft 365**



kubernetes



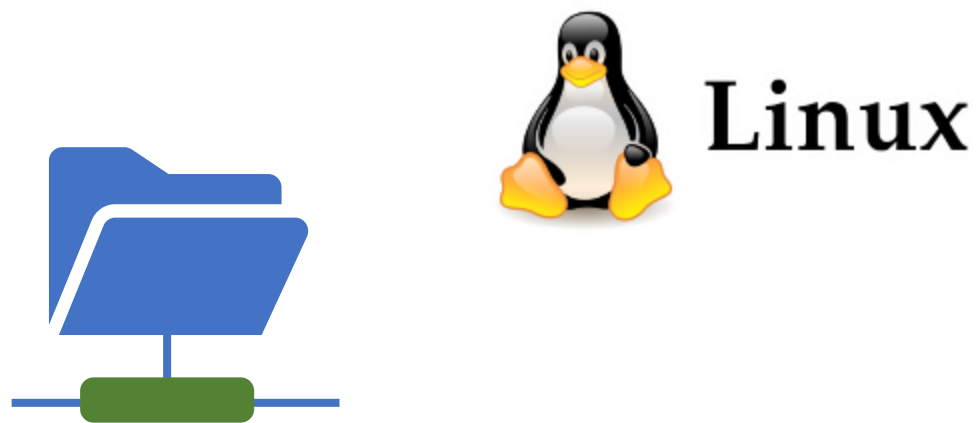
NAS/ファイルサーバ

バックアップ

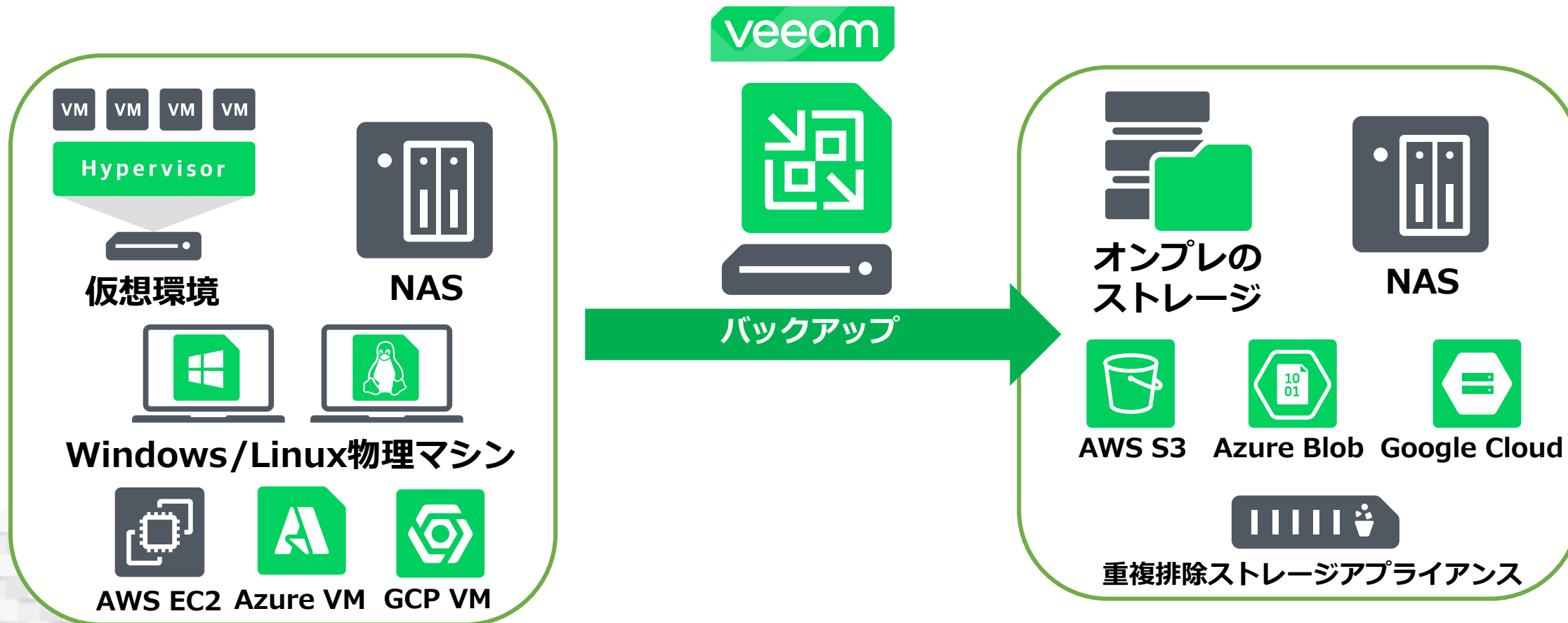
- **イメージベース**でのバックアップ
- **エージェントレス**で利用可能
- データを**圧縮・重複排除**して転送



バックアップの保存先



バックアップ°



2次バックアップ

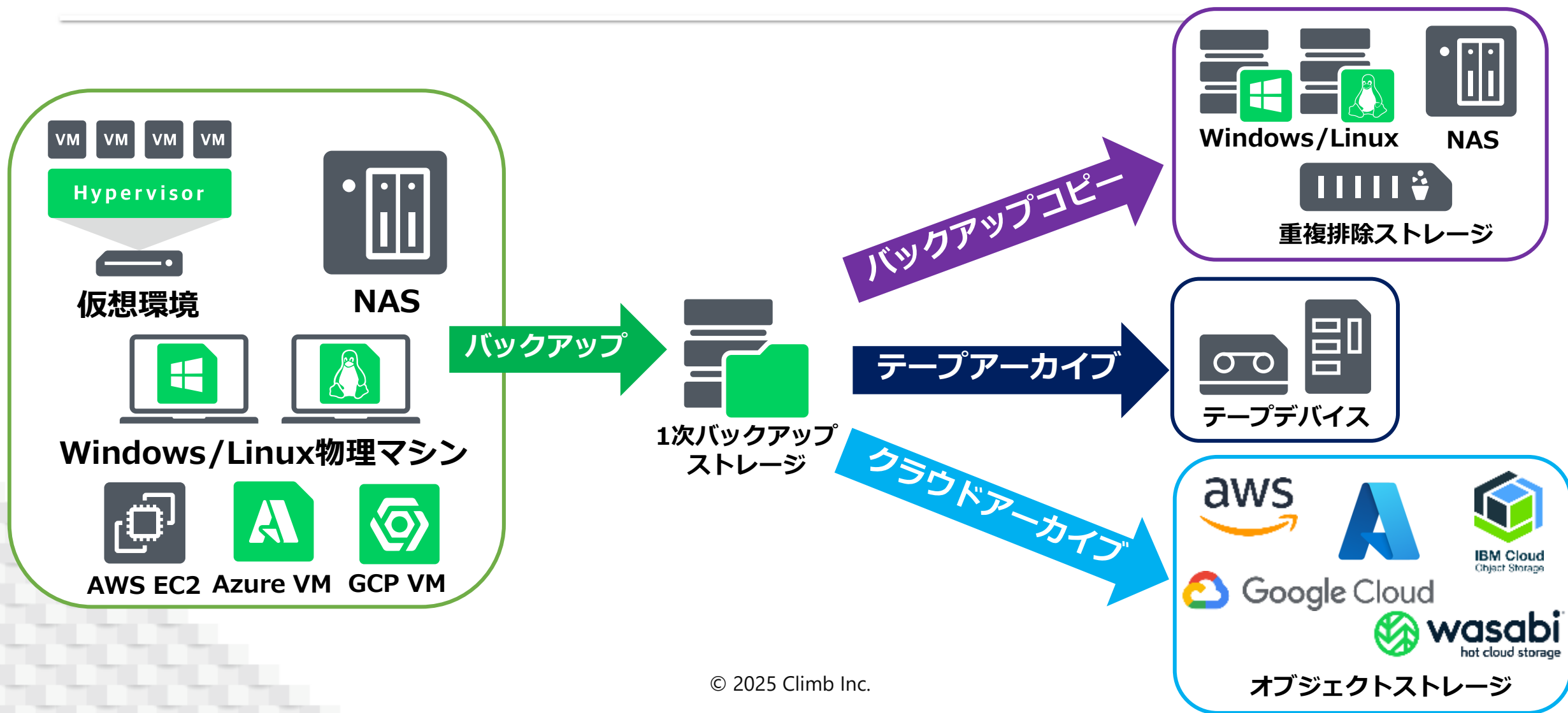
1次バックアップデータを**任意の別ストレージへコピー**

- 3-2-1-1-0ルールを実現
- GFS設定による長期保存

<アーカイブ先>

- 別ストレージ (DAS/NAS/重複排除ストレージ)
- テープ
- オブジェクトストレージ

2次バックアップ



リストア

- **イメージベースのリストア**

- マシン全体を元の or 別の環境へリストア

- **インスタントリカバリ**

- バックアップデータから直接VMを起動

- **ゲストOSファイルのリストア**

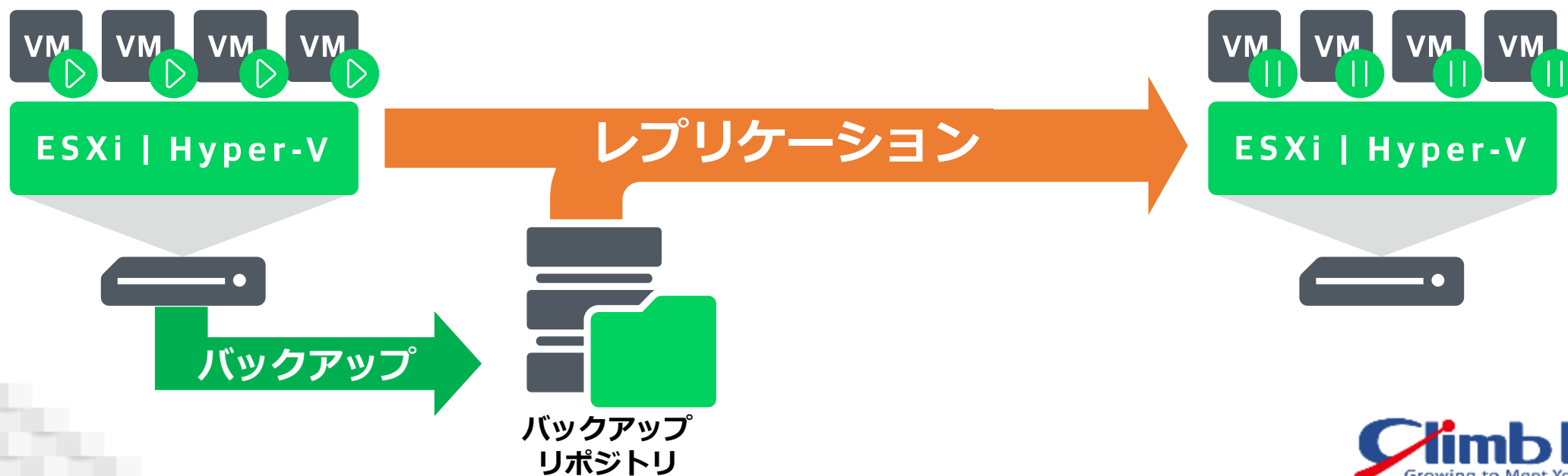
- ゲストOS上の特定のファイルやフォルダのみリストア

- **アプリケーションアイテムのリストア**

- 特定のアプリケーションデータをリストア

レプリケーション

別ホストに対して**仮想マシンの複製**(レプリカVM)を作成
→ほぼ無停止での復旧が可能

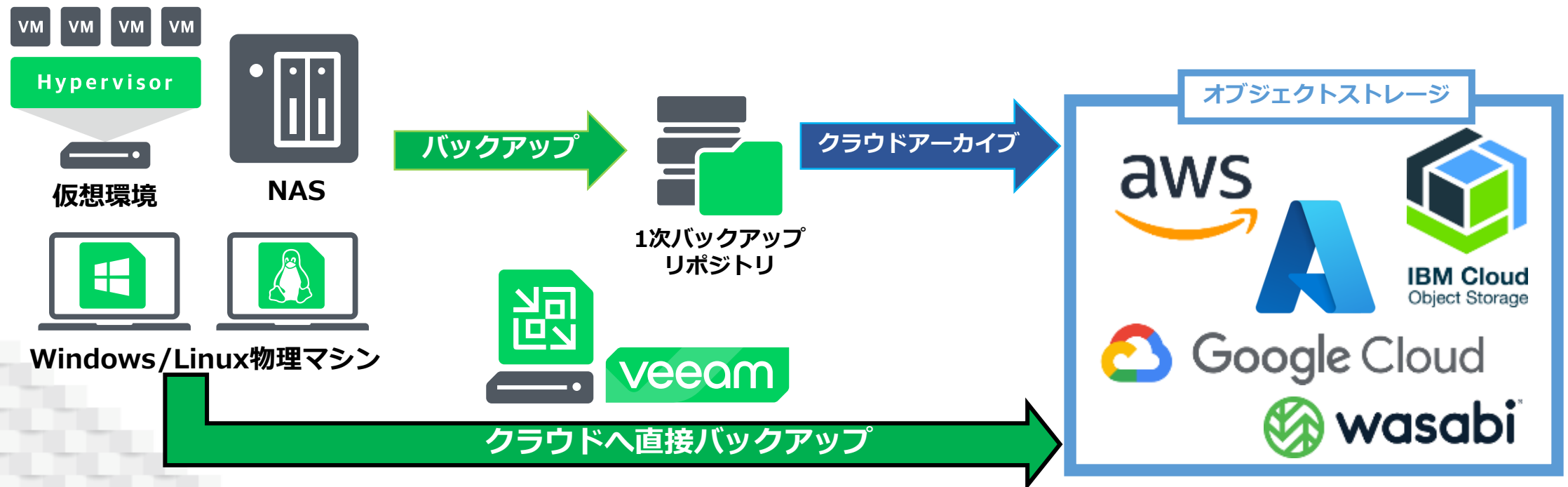


アジェンダ

- サイバー攻撃の概要
- ランサムウェア攻撃の現状とトレンド
- Veeamの主なデータ保護手法
- **Veeamのランサムウェア対策機能**

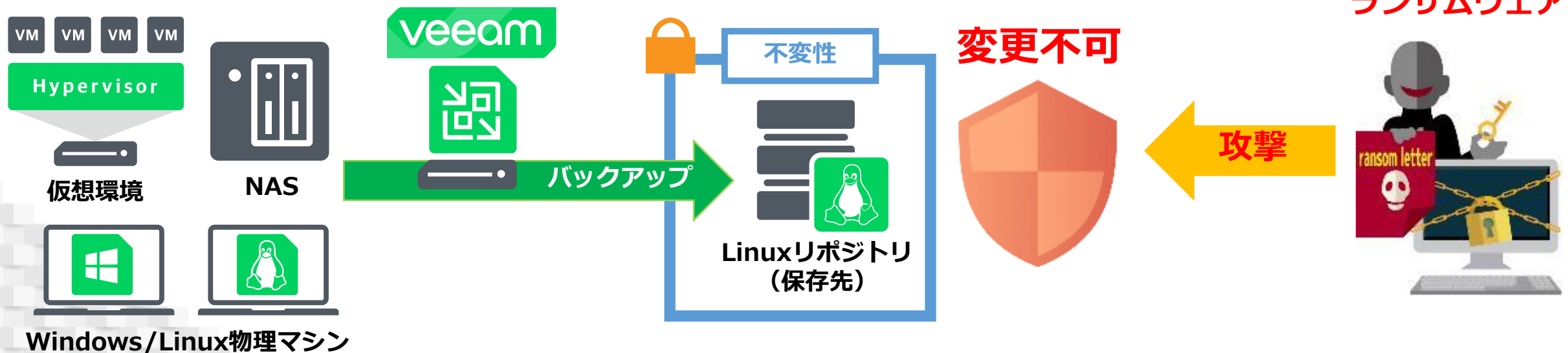
クラウドへのバックアップ

- **オブジェクトロックと連携**したイミュータブルバックアップ
- VPN等の構成不要



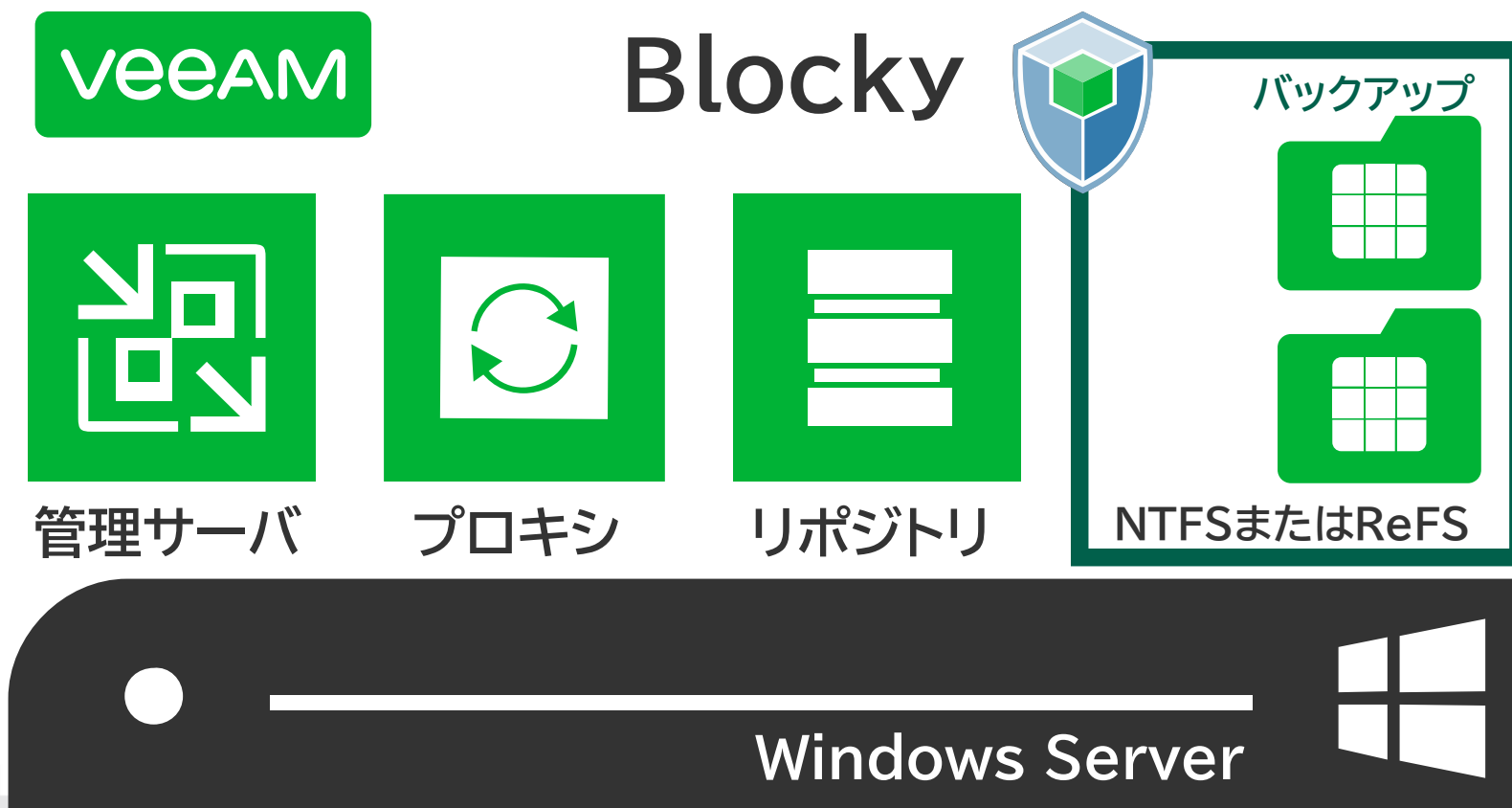
Hardened Repository(堅牢化リポジトリ)

- バックアップファイルに**不変属性を付与**
- シングルクース(使い捨て)認証情報の使用
- SSHプロトコルへの依存なし



Veeam + Blocky

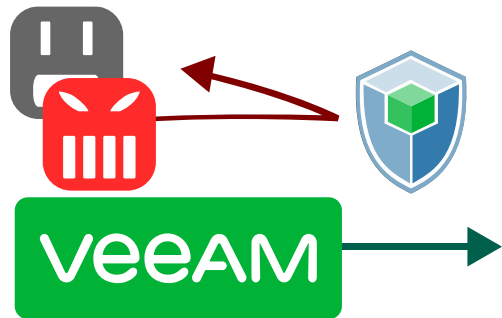
Windowsマシン1台でランサムウェア対策、ゼロトラスト構成



デフォルト拒否で、確実にブロック

アプリケーションホワイトリスト（AWL）アプローチ

→ **Veeamだけを許可**して、システムアプリからのアクセスも拒否



許可アプリのみ
がアクセス可能



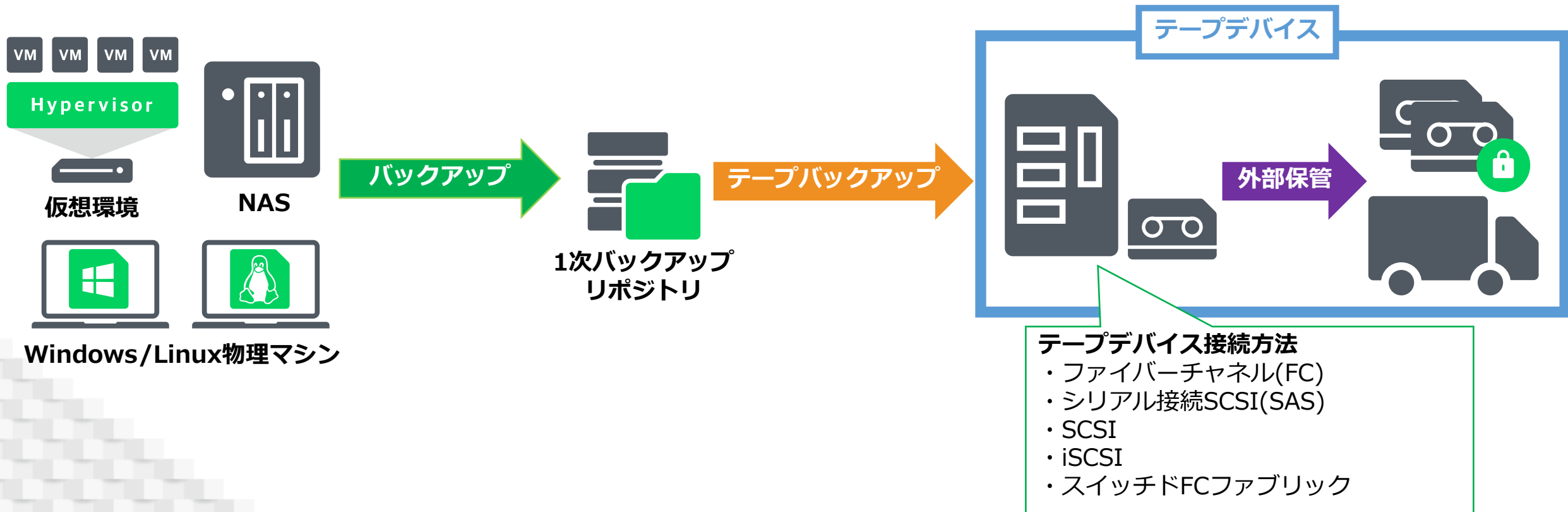
デフォルトで
アクセスを拒否



信頼中心の
アプローチ

テープへのアーカイブ

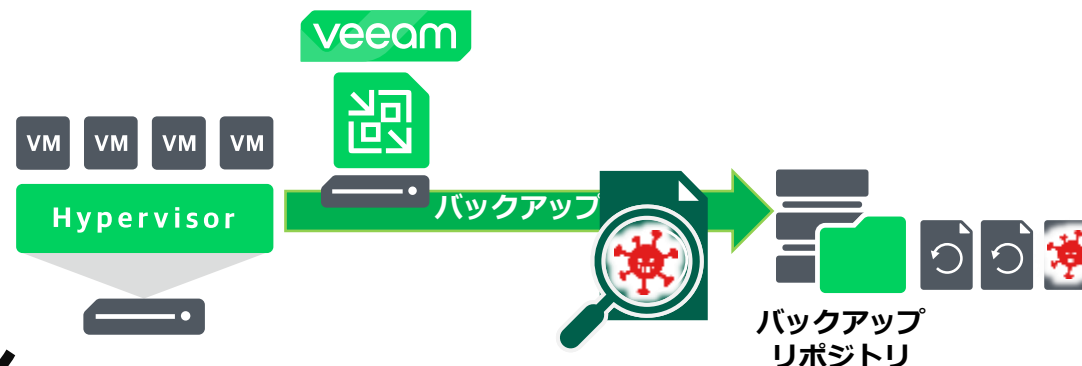
1次バックアップデータを**2次バックアップ**として**テープ**へ保存



ウイルス検知機能

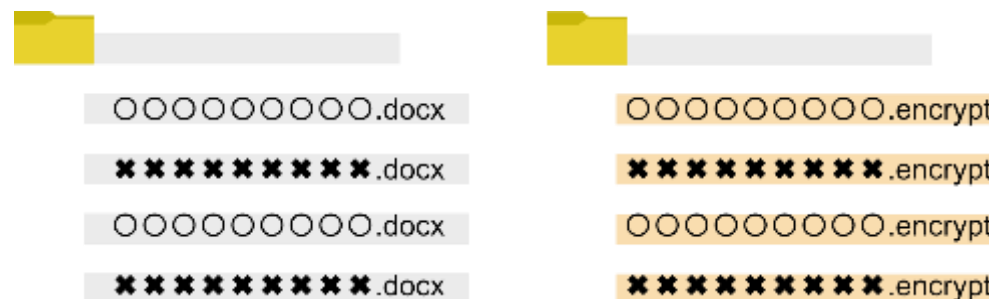
- インラインスキャン

バックアップ時に処理したデータブロックをスキャンし、**マルウェアを検知**



- ゲストインデックスデータスキャン

バックアップ時に作成した**ゲストOSファイルシステムのインデックス**をスキャン



健全性検証

- SureBackup

隔離環境にVMを起動させることでバックアップの健全性検証

- Scan Backup

取得済みのバックアップデータに対してウイルスチェックを行い、
正常なバックアップを検知

- セキュアリストア

リストア前にバックアップをウイルススキャン

まとめ

- ランサムウェアによる被害は増加の一途
- バックアップデータも狙われる時代に突入

→運用環境だけでなく、**バックアップデータ自体の保護**が必要不可欠



Veeamを利用すれば、幅広い環境の**イミュータブルバックアップ**からバックアップデータの**健全性検証**まで実現